

平成31年3月19日

下呂市長 服部秀洋 様

下呂市行政改革推進委員会

会長 大森 清雄

#### 第4次下呂市行政改革大綱（案）について（答申）

平成31年1月24日付け総務第76号で諮問のあった、第4次下呂市行政改革大綱（案）について審議した結果、次の通り答申します。

下呂市の財政状況は、地方交付税が平成31年度から合併特例による算定替えが終了し、本来の一本算定となり段階的縮減は無くなりますが、人口減少とそれに伴う地元経済・産業の縮小によって税収入などの歳入は減少していくと想定されます。また、少子高齢化による年金や医療、介護などの社会保障費の増加に加え、消費税率の引き上げとそれに伴う社会保障の充実による支出の増加が見込まれ、依然として厳しい財政状況が続くものと思われまます。

町村合併から15年が経過し、これまで3次にわたる行政改革の取り組みが進められてきました。第3次行政改革大綱では「市民・地域とともに築く新しい自治をめざして」を目標に改革を進められてきましたが、市民が政策の立案から実施及び評価に至る各段階において主体的に参加し、行政と市民、議会が協力し合って地域の課題に取り組むことを基本原則とした「市民の参画と協働」は、市民に浸透・共有するには至っておりません。

このような状況のなか、第4次行政改革大綱は、第3次行政改革大綱を継承しつつ、下呂市第二次総合計画の重点項目「行財政改革推進プロジェクト」を相互に補完しながら「地域力を生かした新しい下呂市の自治体運営」の形成に向けた取り組みが示されていることから、原案のとおり認めるものとして答申します。

なお、別記のとおり委員会としての付帯意見を提起しますので、今後策定される予定の行政改革実施計画に取り入れていただきますよう要望致します。

この大綱に沿い、積極的に市民の理解と協力を得ながら取り組むことで、目標とする改革が成し遂げられ、下呂市の益々の発展につながることを強く期待します。

## 付 帯 意 見

### 1. 事務事業の選択と集中について

市民ニーズの多様化などにより増加する行政需要と厳しい財政事情に鑑み、市民が必要としている行政サービスを提供できるよう、効率的で効果的な事業の執行を進めて行く必要があります。そのためには、事務事業評価などを活用し、事業の効果や効率性などの検証を行い、所期の目的が達成されたもの、行政が行う意義が薄れたもの、民間委託することで行政サービスの向上が期待されるものなどを厳しく見極め、適切に優先順位を付けたうえで、手法の変更や事業の再編、統廃合も含めて見直しを行う必要があります、今後も選択と集中により、真に必要な事務事業の実施に努められたい。

### 2. 新たな財源の確保について

市民生活の安全・安心を確保し、行政サービスを継続して提供していくことは、市の使命・責務であります。普通交付税や税収の減少などにより財政状況が一段と厳しくなるなか、これまでと同じような行財政運営を続けていくには限界があります。そのため、移住・定住の推進をはじめとする人口減少対策や地域経済の活性化対策に取り組むとともに、ふるさと寄付金による収入など、あらゆる行政経営資源を活用し、新たな財源の確保に努められたい。

### 3. 魅力あるまちづくりについて

下呂市には森と清流、温泉など豊かな自然、先人たちが築いてきた歴史や文化、多様な産業といった多くの地域資源があります。これらの地域資源を十分に生かし、定住人口の増加につながる政策に取り組む必要があります。そのためには、雇用の創出、子育て支援、社会基盤の充実など各種政策を推進すると同時に、下呂市の魅力などを広く情報発信する体制を構築することや地域リーダー（人材）の育成を進め、若者をはじめ多くの人たちが地域に根付く、魅力あるまちづくりの推進に努められたい。

### 4. 組織体制について

少子高齢化や人口減少対策及び地域経済の好循環の確立を目指す「地方創生」や多様化する社会情勢に対応していく必要があります。時代に即した組織・機構のあり方を適時検討し、必要な見直しを行うとともに、組織のスリム化、職員数の適正化を図りながら、限られた人員で最大の効果を発揮できる組織体制の構築に努められたい。

また、業務の省力化を図るため、AI（人工知能）、RPA（業務自動化）、ICT（情報通信技術）などの利活用の検討を進められたい。

### 5. 職員の人材育成について

行政改革の基本方針である「市民の参画と協働」を進めて行くためには、市民とともに協働して取り組むことができる職員であることが必要です。職員自らも地域の一員であるという認識のもと、地域に積極的に参画し、地域を知り、地域の一員として行動する職員、そして地域から信用・信頼される職員を目指して、職員の人材育成に努められたい。

下呂市行政改革推進委員会委員名簿

氏名	地域	備考
大森清雄	小坂	会長
小原ゆかり	下呂	会長職務代理者
桂川典輝	萩原	
曾我喜美子	下呂	
都竹武彦	萩原	
都竹伸美	下呂	
内木茂巳	萩原	
松本勝基	下呂	
見廣喜美男	馬瀬	
森川範江	萩原	